

病院食における行事食の取り組み

高橋 めぐみ¹⁾ 糸井 克弥¹⁾ 星野 郁子¹⁾ 風晴 俊之²⁾ 美原 盤³⁾

1) 公益財団法人脳血管研究所 附属美原記念病院 栄養管理部

2) 公益財団法人脳血管研究所 附属美原記念病院 事務部

3) 公益財団法人脳血管研究所 附属美原記念病院 院長

[はじめに]入院患者にとって食事は楽しみの一つであり、正月のおせち料理や彼岸のおはぎなどは特別な食事として患者の評判はよいものであった。これまで当院では行事食を年14回提供していたが、在院期間が短く行事食が提供されない患者も多かった。そこで行事食の提供機会を増やす取り組みを行った。

[取り組み]患者サービス向上委員会と栄養管理部が協力し、病院スタッフを対象に行事食の公募・選定を行った。応募総数155件より、4月のお花見弁当など新たに11種を加え、年間25回の行事食を提供することになった。また提供にあたり、病棟に調理師が出向いて行事食の内容を説明し、患者の声を直接聞き取ることにした。

[結語]行事食の提供は患者にとって満足度が高いことが実感できたとともに、栄養管理部スタッフのモチベーションの向上にも繋がったと感じられた。なお、行事食の給食材料費は予算上ほとんど問題なかった。